

8月 執行理事会議 会議録

- ◇ 開催日 : 平成24年8月11日(土) 午前9時30分～正午
- ◇ 会場 : 日臨技 第1会議室A
- ◇ 出席者 : 宮島喜文 松本祐之 下田勝二 萩原三千男 山本慶和 坂西 清 津田聡一郎
丸茂美幸 上原昭浩

司会 : 下田常務理事

1. 開会

・会長挨拶

事務局体制を再構築した。議案および各種依頼等は担当係長を窓口に進めるようにしてほしい。

委員会に提案する場合は単に提出するだけでなく、企画・立案した状態で会議を開催し、実働には各理事、支部を通じて実行してほしい。執行理事会は、企画立案を行う頭脳集団であることを自覚してほしい。

・IFBLS2016 誘致について (小松京子理事)

ドイツ学会での誘致用資料と会場見積もりについて確認を行った。当日日本開催が決定した場合は、会場で資料を配付することとした。他に、ナイジェリアとギリシャが立候補予定との情報あり。

AAMLS への代表者選出、会費状況についても確認を行った。

2. 執行理事会議 会議録の確認

執行理事会議については議事録ではなく、「会議録」とすることとした。

3. 経過報告

1) 理事行動記録 (諸会議・派遣報告)

資料 1

諸会議・委員会報告	日程		報告者	報告日	ページ
認定心電検査技師制度 試験 WG 会議	0627	木			
総務・渉外委員会 (第1回)	0714	土	上原	0723	1
学術委員会 (第1回)	0714	土	坂西	0721	2-3
支部長連絡会議	0714	土	上原	0723	4
認定一般検査技師制度 審議会	0714	土			
認定一般検査技師制度 試験 WG 会議	0714・15	土日			
認定臨床染色体遺伝子検査師制度 試験 WG 会議	0715	日			
精度管理調査委員会 臨床化学・免疫血清 WG 合同会議	0720	金	太田	0723	5-9
精度管理調査委員会 免疫血清 WG 会議	0720	金	木下	0723	10
検査値標準化委員会 (第2回)	0728	土	山本	0805	11-13
精度管理調査委員会 微生物 WG 会議	0728	土			
チーム医療及びグレイゾーンに関する情報収集打合せ	0731	火			
HP 更新に関する打ち合わせ会	0731	火			
報酬等審議委員会 (第1回)	0810	金			
総務・渉外委員会 (第2回)	0810	金			
学術委員会 (第2回)	0810	金			
派遣報告	日程		報告者	報告日	ページ
AAMLS 理事会	0629	金	小松	0709	14-24
平成24年度臨床検査精度管理検討委員会 (第2回)	0713	金	細萱	0717	25
チーム医療推進協議会・代表者会議	0719	木	宮島	0806	26

共用基準範囲設定 WG	0729	日	山本	0806	27
福島県立医科大学訪問	0730	月			
日本医師会 常任理事との面談	0802	木	小沼	0802	28
第 11 回日本臨床工学議事教育研究会	0804	土			
第 11 回日本臨床工学技士教育研究会	0804	土	山本	0806	29
JICA 臨床検査技術コースの検討会	0807	火			
業務拡大（嗅覚・聴覚）に関する打ち合わせ	0807	火	宮島	0808	30
耳鼻咽喉科学会役員と面談	0808	水			
厚生労働省医事課 面談	0808	水	下田	0809	31
第 10 回チーム医療推進方策検討委員会 WG	0808	水	小沼	0808	32
民主党 医療技術者政策推進議員連盟ヒアリング	0809	木	小沼	0810	33

(追加説明)

(宮島会長)

臨床検査技師が行う血圧測定については厚労省に疑義紹介を行う事とした。

耳鼻科学会とは協力を継続。インフルエンザなどの検体採取についても今後厚労省と協議していく。

(山本執行理事)

・共有基準範囲設定については JCCLS の基準範囲検討委員会に順次移行を予定。基準範囲についてはホームページ、小冊子で公開を予定。

・臨床工学技師教育研究会での発表について報告が行われた。

(下田常務理事)

・第 10 回チーム医療推進方策検討委員会 WG において亀田総合病院での取り組みについて触れられた旨の報告が行われた。

2) 報告事項

【総務・渉外委員会】

資料 2 P34

01 0718 公益目的財産額 1,082,096,955円の確定について(通知)を受理した。

資料 3 P 35-40

02 インフェクトロール契約の見直しを行うこととした。

資料 4 P41-67

03.行政への対応を以下のとおり行った。

- 1) 0803 厚生労働省医薬食品局 「献血血液の研究開発等での使用に関する指針について」を受け広報することとした。
- 2) 0806 厚生労働省医薬食品局安全対策課 医療機器の不具合等報告の症例の公表及び活用について（周知依頼）を受け広報することとした。
- 3) 0810 厚生労働省医政局医事課から「国家公務員の再就職等規制に関する制度周知について」を受理し役員に広報することとした。

資料 5 P68-82

04. 下記の後援・名義使用依頼に例年のとおり対応した。

- 1) 0725 日本電子 臨床心電セミナー
- 2) 0727 世界糖尿病デー実行委員会 平成 24 年度「世界糖尿病デー」イベント
- 3) 0827 第 5 回 MDIC 医療機器情報(コミュニケーター) 認定セミナー
- 4) 0803 日本衛生検査所協会 平成 24 年度臨床検査普及月間

資料 6 P83-84

05. 平成 24 年度 6 月度会員数実績は資料のとおりである。

資料 7 P85-86

06. 7 月度無料職業紹介事業実績は資料のとおりである。
66件の求人に対し、求職7名、4件の就職が決定した。

資料8 P87-88

07. 東日本大震災・原発事故支援に関して
宮島会長より、この間の経緯と今後の日臨技方針について説明が行われた。
大花技師長をパイプ役に今後も情報の交換を継続することとした。

資料9 P89-90

08. 公益事業 配布品クリアファイルデザインをエイズと乳がんのパターンを作製することとした。
日臨技のキャッチフレーズを募集し、ホームページと併せて公開していくこととした。

資料10 P91-116

09. 日臨技公益事業「STI・HIV 予防教育」企画申請 3 件、「がん予防教育」企画申請 22 件を承認した。

技師会名	STI・HIV 予防教育			
	実施日	報告日	実施形態	報告者
北海道	0414	0507	「HIV・STI 予防啓発講演会」	東
広島県	0603		HIV 臨時検査及び受検啓発キャンペーンを実施	
香川県	1020		HIV・STI 予防啓発活動	
富山県	0917		青少年への STI 予防啓発教育事業	

技師会名	がん予防教育			
	実施日	報告日	実施形態	報告者
北海道	0902		がん予防啓発キャンペーン	
福島県	0909		乳がんピンクリボンキャンペーン	
奈良県	0909		ミニ臨床検査展およびガン撲滅運動	
鹿児島県	0915		がん予防啓発キャンペーン	
山口県	0929		がん予防啓発 PR	
岡山県	1007		乳がん・子宮頸がん予防啓発キャンペーン	
大分県	0915		リレー・フォー・ライフ大分 2012 への参加	
埼玉県	0929		大腸がん予防に関する啓発事業	
山梨県	1028		乳がん予防啓発事業	
新潟県	1008		乳がん予防啓発事業	
大阪府	1013		第 3 回がん検診推進フォーラム子宮頸がん検診	
京都府	0913		子宮がん検診の重要性についての講演会	
高知県	1006		リレー・フォー・ライフ in 高知 2012 への参加	
東京都	1028		がん征圧、乳がん撲滅に関する啓発事業	
愛媛県	1013		リレー・フォー・ライフ 2012in えひめへの参加	
秋田県	1007		ピンクリボンキャンペーン	
徳島県	0929		リレー・フォー・ライフ徳島 in 新町川水際公園	
富山県	1021		ピンクリボン街頭キャンペーン	
茨城県	1028		がん予防啓発活動	
兵庫県	1021		乳がん予防啓発キャンペーン	
福岡県	1028		肺がんの最新治療	
宮崎県	1020		がん予防啓発活動	

【学術委員会】

資料 11 P117-123

10. 日臨技臨床検査精度管理調査のシステムを使用した都道府県技師会精度管理調査について
青森県と奈良県技師会より、平成 24 年度精度管理調査でこのシステムを使用したいとの申請があったので承認した。

資料 12 P124

11. 推進事業研修会申請 7 月 25 日 57 件の研修会を承認 9 件の研修会助成金を支払った。

資料 13 P125-130

12. 研修会・講習会報告 ◆は理事会報告済み

【平成 24 年度研修会】

部門	テーマ	派遣 報告者	募集 人数	参加 人数	報告書 提出日
全国 研修会	◆形態検査に関する研修会◆ 0512(土) 函館国際ホテル<北海道>	百田	200	87	5/22
	◇輸血医療における安全管理研修会◇ 0729(日) ラフレさいたま<埼玉県>		400	320	
	◇感染症における安全管理体制研修会◇ 0901(日) 静岡銀ホール<静岡県>		300		
	◇医療安全管理者研修会◇ 1110(日) TKP ガーデンシティ博多<福岡県>		150		
	◇臨地実習指導者教育研修会◇ 1201(土)・02(日)広島市まちづくり市民交流プラザ<広島県>		80		
	◇臨床検査部門管理者研修会◇ 0202(土) 和歌山ビックアイ<和歌山>		200		
伝達 講習会	<北日本支部> 1117(土) 福島県立医科大学				
	<関甲信支部> 1013(土) 上尾中央総合病院				
	<首都圏支部>				
	<中部圏支部> 0908(土) 名古屋市立大学病院		60		
	<関西支部> 1013(土) 大阪市立大学医学区部		60		
	<中四国支部> 0908(土) 香川大学医学部				
微生物	<九州支部> 11/10(土)・11(日)				
	<北日本支部>				
	<関甲信支部>				
	<首都圏支部>				
	<中部圏支部>				
	<関西支部>				
	<中四国支部>				
<九州支部>					

3) 会計報告

01.6 月 1 日～7 月 31 日迄の主たる収支は以下のとおりである。

<収 入>	項 目	【一般会計】	額(円)
1	7/29 全国輸血研修会テキスト代 321 件 テキストのみ 2 件 非会員 4 *13000		1,021,000
	合 計		1,021,000

<支 出>	項 目	【一般会計】	額(円)
1	支部会議交付金 25 万×7 支部		1,750,000
2	支部事務処理経費 10 万×7 支部		700,000

3	支部学術活動助成金 70万×7支部		4,900,000
4	支部学会補助金 500円×会員数		24,988,000
5	会員証作成費 1690セット	トッパンフォームズ(株)	317,940
6	IFBLS学会(ドイツ)の宿泊学会登録費用		804,767
7	平成24年度正会員会費(5口)	日本臨床検査標準協議会	250,000
8	平成24年度労働保険 概算保険料(事業主分)		350,506
9	賃貸物件 家賃敷金等(会長住居用)	大和ビルディング	584,350
10	会員証発送費用5月 1690件	郵政事業(株)	128,440
11	総会議決権行使書受領 28730件	郵政事業(株)	3,881,250
12	公益委託事業(sti予防啓発)啓発活動助成金 2技師会+1技師会		600,000
13	公益委託事業(がん予防啓発)啓発活動助成金7技師会		1,400,000
14	平成24年度「生涯教育推進研修会助成金」計9件		450,000
15	6/27-30第50回大韓臨床病理学会海外渡航保険料23名分トッツアー(株)		147,200
16	第61回学会時韓国用土産代	(株)御木本真珠島	51,975
17	第61回学会時韓国用韓国記念品代	輪島漆器販売(株)	383,932
18	第61回学会時韓国通訳料		62,500
19	第61回学会表彰者副賞10名		500,000
20	平成24年度固定資産税 土地・家屋 償却資産		2,547,000
21	祝金 5/27兵庫県技師会創立60周年	兵庫県技師会	30,000
22	祝金 7/9アボットジャパン創立50周年記念レセプション		10,000
23	挨拶状及び封筒	(株)丸井工文社	107,467
24	技師会60周年のあゆみ2,000部	(株)丸井工文社	5,059,950
25	定款諸規定集,平成23年度報告書,定款総会運営規程各300部	(株)丸井工文社	315,000
26	生涯教育研修制度修了証書150部	(株)丸井工文社	50,400
27	永年職務精励者表彰者名簿1,300部	(株)丸井工文社	105,105
28	技師会60周年のあゆみ発送費用497件	マルテックス(株)	520,905
29	永年職務精励者表彰状発送費用1,016件	マルテックス(株)	411,988
30	総会議決権行使書集計用OMR読み取り用ソフト一式費用一式	エッチアンドティ	378,000
31	事務所内ウイルスソフト更新15ライセンス サーバー用ウイルス対策10ライセンス	(有)エッチアンドティ	155,400
32	役員貸与PC設定費用	(有)エッチアンドティ	157,500
33	ホームページ更新費用(4-5月)	(株)メディックプランニングオフィス	291,611
34	全員加入保険料 7/1対象者分+6/1追加	〃	1,647,490
35	第50回大韓臨床病理学会航空券代18名	トッツアー(株)	755,960
36	第50回大韓臨床病理学会宿泊料 当日精算16室		611,989
37	臨床検査振興協議会年会費	臨床検査振興協議会	1,000,000
38	名刺広告料ラボ№402	(社)日本衛生検査所協会	27,000
39	会員証印刷用カードプリンター年間保守料	テクノトッパンフォームズ	118,440
40	検査値標準化事業平成24年度用試料代	検査医学標準物質機構	8,658,090
41	会場使用料残金 感染症研修会	しずぎんホール	39,375
合 計			65,249,530

<支出>		【出版特別会計】	額(円)
1	出版物申込書領収書2種 30部	(株)丸井工文社	94,500
2	印刷代 新刊 一般技術教本2,000部	(株)東広社	4,388,737
3	共済制度会計繰入金 5.6月分の精算(チャリティ図書)		386,000
4	一般検査技術教本原稿料、査読料 57名		1,225,000
合 計			6,094,237

<収入>		【共済制度特別会計】	額(円)
1	出版特別会計繰入金 5.6月分の精算(チャリティ図書)		386,000
合 計			386,000

<支出>	項 目	【精度管理事業特別会計】	額(円)
1	平成24年度 精度管理調査試料代<<微生物>>	関東化学(株)	7,616,700
2	平成24年度 精度管理調査試料代<<臨床化学>>	(財)検査医学標準物質機構	1,441,090
3	平成24年度 精度管理調査試料代<<臨床化学>>	デンカ生研(株)	4,920,300
4	平成24年度 精度管理調査試料代<<免疫血清>>	デンカ生研(株)	22,588,650
5	平成24年度 精度管理調査試料代<<一般>>	栄研化学(株)	2,735,040
6	平成24年度 精度管理調査試料代<<臨床化学>>	栄研化学(株)	2,460,150
7	平成24年度 精度管理調査試料代<<臨床化学>>	日水製薬(株)	11,182,500
8	平成24年度 精度管理調査試料代<<微生物>>	日水製薬(株)	1,050,000
9	平成24年度 精度管理調査試料送付費 一般サーベイ(冷蔵) 3,536件 //		12,699,960
10	フォトサーベイ微生物血液データ pdf化	(株)丸井工文社	75,600
11	輸血試料送達延期について 2,400部	(株)丸井工文社	15,120
12	振込用紙 4,000部	(株)丸井工文社	92,400
13	試料送付について 3500部 参加費振込用紙送付について 3,800部 //		49,665
合 計			66,927,175

4) 支部報告

◆ 経過報告<6・7月>

資料 14 P131-133

支部	報告日	内 容	ページ
北日本支部	0802	会議、研修会	
関甲信支部			
首都圏支部			
中部圏支部			
関 西支部	0801	会議	
中四国支部	0726	会議	
九 州支部			

5) その他

資料 15 P134

(1) 関連団体への派遣について

H24・25 各種団体・学会への派遣者について確認した。
未確定役員については再度調整することとした。

===== 全ての報告を確認し承認した。 =====

4. 議題

【総務・渉外委員会】

01. 平成25年度定時総会を平成25年5月25日(土)午前10時から正午まで 開催日程を承認した。
流会対策については総務渉外で行うこととした。

資料 16 P135-140

02. 香川県技師会が実施している街角ラボに抛出した500万円の効果の検証について

香川県独自の事業で、日臨技のパイロット事業ではなく、香川県の事業継続の可否については香川県技師会の判断であることを確認。登録衛生検査所との法的な問題、集客や人件費等、運用の形態を加味しながら引き続き、日臨技としての事業の可能性について検討していくこととした。

(追加発言)

(宮島会長)なぜ個人で起業する技師がでてこないのか？技師会が行う事業ではなく、起業を手助けすることが必要では？

(山本執行理事)街角ラボでは制度管理難しく、技師会として認証できない。認証団体である技師会が運営する街角ラボが認証できなくてよいのか？

★ 報告事項として記録することとする★

資料 17 P141-142

03. 日臨技ホームページのスマートフォンサイトを製作することを承認した。

04. 発展途上国医療従事者向け生涯学習事業参加について

—(以上 前回 総務渉外委員会 継続審議事項)—

★議題から削除

資料 18 P143-147 及び別冊

05. 支部の運用について以下のとおり承認した。

- ① 支部学会での表彰のあり方については、「支部表彰規定」を総務渉外委員会で検討を行うこととした。
「支部学会要項」について承認した。
- ② 支部報告書の提出のタイミングについて (以上 支部長会議での要確認事項)
- ③ 研修会の運用は、支部書式ガイドに沿って行うことを承認した。
支部の運営資金についての資料ならびに「行事申請の流れについて」確認した。
支部長会議で詳細を説明することとした。
- ④ 支部内連絡会議 開催企画書について
* 関西支部からの支部内連絡会議の開催企画書の内容については再度見直しを依頼することとした。

資料 19 P148

06. 中国四国支部幹事の変更について承認した。

中国四国支部 新)高松典通 旧)永峰 康孝

資料 20 P149-152

07. 関連団体 役員派遣について

- 1) 0730 0822(水) 日本臨床検査学教育施設協議会 平成 24 年度学術大会式典
松本副会長を派遣することとした。
- 2) 0731 1027(土) 日本衛生検査所協会 平成 24 年度「医療フォーラム 21」シンポジスト
宮島会長を派遣することとした。
- 3) 0731 1123(金) 北臨技精度管理セミナー「コスモス」講師
山本執行理事を派遣することとした。

資料 21 P153

08 中四国支部学会への出席依頼を承認

支部学会運営要項では宮島会長であるが、首都圏・感甲信支部学会、中部支部学会も同日開催であり、代理出席も含めて調整することとした。

資料 22 P154-155

09. 糖尿病療養指導士第 1 群 単位申請研修会を承認した。

- 1) 第 15 回埼糖協医療スタッフ研修会 0908(土) 2 位単位

資料 23 P156-161

10. 平成 24 年 6 月新入会 635 名、再入会 155 名、7 月度 新入会 347 名・再入会員 115 名を承認した。

11. 以下の諸会議開催を承認した。

1) 未来構想策定に関する検討委員会

- ◇ 日 程：平成24年9月7日（金）午後1時から同3時まで
- ◇ 場 所：当会会議室

- ◇ 開催理由：
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：700,000円

2) 診療報酬対策委員会

- ◇ 日 程：平成24年9月7日（金）午後3時から同5時まで
- ◇ 場 所：当会会議室
- ◇ 開催理由：
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：400,000円

3) 総務渉外委員会

- ◇ 日 程：平成24年9月21日（金）午後3時から同5時まで
- ◇ 場 所：当会会議室
- ◇ 開催理由：
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：450,000円

4) 精度管理調査 輸血 WG 会議

- ◇ 日 程：9月1日（土）午後1時から同7時まで
- ◇ 場 所：東邦大学医療センター大森病院 輸血部
- ◇ 開催理由：平成24年度輸血サーベイ試料判定評価、平成25年度輸血サーベイ準備、他
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：150,000円

5) 精度保証認証委員会(第1回)

- ◇ 日 程：9月22日（土）午後1時から同4時まで
- ◇ 場 所：当会第2会議室
- ◇ 開催理由：所管委員会担当業務の割り振りと進行状況確認、他
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：200,000円

6) 検査値標準化委員会

- ◇ 日 程：10月28日（日）午後1時から同4時まで
- ◇ 場 所：当会第2会議室
- ◇ 開催理由：24年度事業進捗状況の確認、次年度事業計画について 他
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：450,000円

7) 学術委員会（第3回）

- ◇ 日 程：9月8日（土）午後1時から同3時まで
- ◇ 場 所：当会第1会議室 B
- ◇ 開催理由：所管委員会担当業務の割り振りと進行状況確認、他
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：100,000円

8) 学術委員会（第4回）

- ◇ 日 程：11月10日（土）午後1時から同3時まで
- ◇ 場 所：当会第1会議室 B
- ◇ 開催理由：所管委員会担当業務の割り振りと進行状況確認、他
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：100,000円

9) 学術委員会（第5回）

- ◇ 日 程：平成25年2月9日（土）午後1時から同3時まで
- ◇ 場 所：当会第1会議室 B
- ◇ 開催理由：所管委員会担当業務の割り振りと進行状況確認、他
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：100,000円

10) 精度管理調査委員会

- ◇ 日 程：10月14日（ ）午後1時から同4時まで
- ◇ 場 所：当会第2会議室
- ◇ 開催理由：平成24年度報告書作成について、平成25年度実施内容の検討 他
- ◇ 概算予算：旅費交通費として（含行動費）：450,000円

【学術委員会】

01. 支部研修会について総務・渉外委員会の議案と併せて承認した。
以下の項目については、継続審議とした。
- ・支部研修会を共催で行った場合の会計処理について
 - ・支部研修会の費用配分、その他運用上の問題点について
 - ・日臨技会員と非会員の扱い、共催の範囲などについて
02. 当会会員へのメール配信の機能を充実させ積極的に行っていくことを承認した。
また、個人会員の登録率は現在 20%程度であり、JAMT 等を通じて登録を勧めていくこととした。
03. 認定管理検査技師制度の対応について
現在 49 名の申し込みあり。10 月から講義開催を予定していたが、講師の準備が間に合わず 12 月の開催を予定する旨の報告があった。
★報告事項として扱うこととした
04. ~~7 月 14 日（土）開催の学術委員会において、平成 24 年度日臨技臨床検査精度管理調査の報告書等は、次の媒体で作成・送付したいとの提案があったので承認したい。~~
- ~~1)施設別報告書
サーベ이의 Web サイトに PDF を掲載し、印刷物としての発送は行わない。~~
- ~~2)参加証
1)と同じ。~~
- ~~3)年度報告書
「サマリー+CD-R」で作成~~
- ★議題から削除とした
05. 精度管理調査における周知
メール送信機能による広報の充実を計るため、JAMTQC にサーベイ参加施設へのメール送信機能を追加した。
これにより、回答入力締切日の数日前に案内を送信し、JAMTQC のトップページにも掲載した上で、回答入力締切日以降は追加入力や変更の依頼はこれまでどおり受け付けしないこととした。
★報告事項として扱うこととした
06. ~~精度管理調査参加施設からの依頼
今年度の精度管理調査は、三宅島と小笠原（父島）の保健所が参加した。
この両施設への試料発送は、クール宅急便の範囲外であるため、発泡スチロールの箱に大量の保冷剤を詰めて発送したが、到着時は常温になっていとの連絡があった。
このうち、小笠原保健所から、『試料に問題がある場合は、フォトサーベいのみの参加として差額を返金してもらいたい』との依頼があった。
各WGでこの施設のデータを確認した結果、試料に起因する問題が考えられるのは、臨床化学の試料 11 と 12、血液検査の血小板数、一般検査の尿潜血であったため、これらを評価対象外として他は変更なしとし、施設別報告書を JAMTQC に掲載する前にその旨を連絡することとした。
そのうえで、新たに依頼が無い限り参加費は返金しないこととした。~~
- ★今回の議題からは削除とすした。
07. 精度管理調査結果の問い合わせの対応
「複数のメーカーから評価の悪い施設を教えてください」との要望があつたため、対応を検討したい
- 1)シスメックス社より
HISCLE 使用施設で、試料 22 を「判定保留」にしている施設があるのですがその施設に個別訪問を行い是正に向けた調査を行いたいのので「施設名」を教いただくことはできないでしょうか？
- 2)ニッポーメディカル（株）脇 雅宏様より
免疫グロブリンの評価でD評価となる施設が十数件あり、いずれも弊社の試薬をお使いの施設とのことでした。更にD施設となった施設のほとんどが IgG,A,M 3 項目全て外れているとのこと、はやりご指摘の通り標準液の運用等で問題がある可能性が推測されます。昨年までのサーベイ結果を確認しました所、例年同様にヒストグラムの両脇に広く分布している施設が見られます。こうした施設が毎回同じようにD評価

を受け、是正されないままになっているとすれば、評価結果返却後に施設からの連絡を待っているだけではいつまでも改善されないことになってしまいます。つきましては、弊社の方で積極的に是正を働きかけるために、D評価の施設名を事前にお教えいただくことはできないでしょうか？

★議題から削除とした

資料 24 P162-188

08. 精度保証施設認証制度の申請書等について

平成 24 年度の精度保証施設認証制度の申請用紙等を別紙のとおりとし、当会ホームページに掲載して広報することを承認した。

資料 25 P189-193

09. 『精度保証セミナー』について

1)このセミナーの開催要綱等を別紙のとおり承認した。

2)本年度の開催日と講師を下記のとおり承認した。

◎テーマ：我が国で共有できる基準範囲

- | | | | |
|--------------|------|------------|-----------|
| ①北日本支部学会 | 福島県 | ：10月21日（日） | 担当：斎藤篤委員 |
| ②関甲信・首都圏支部学会 | 神奈川県 | ：11月03日（土） | 担当：末吉茂雄委員 |
| ③中部圏支部学会 | 岐阜県 | ：11月04日（日） | 担当：荒木秀夫委員 |
| ④関西支部学会 | 和歌山県 | ：09月30日（日） | 担当：山本慶和委員 |
| ⑤中四国支部学会 | 岡山県 | ：11月04日（日） | 担当：永峰康孝委員 |
| ⑥九州支部学会 | 宮崎県 | ：11月17日（土） | 担当：篠原克幸委員 |

※講師は、「検査値標準化委員会」委員

資料 20

10. ~~研修会講師派遣依頼について~~

~~北海道技師会からの下記の研修会への講師派遣依頼について、当会精度保証認証委員会の永峰康孝委員を派遣することとしたい。~~

~~研修会名：第3回精度管理セミナー「コスモス」~~

~~開催日時：平成24年11月23日（金）・24日（土）~~

~~開催会場：札幌医科大学記念ホール~~

~~演題名：日臨技臨床検査精度保証に関して（仮）~~

★議題から削除とした

5. その他

①「学術組織再構築に関する検討委員会」を設置することを承認した。

また、委員については外部委員を公募および委員会の設置について承認した。

（追加）執行理事会には「委員会設置要項」も併せて提出すること

②医学検査の扱いについて

広報委員会の担当とし、運用は広報委員会の編集部会で行うことを承認した。

6. 連絡事項等

特になし

7. 閉会